



玉島っ子だより

第13号 令和8年10月7日

文責：校長 森田 祐香

【学校教育目標】 **たくましく まごころいっぱい しっかり考え まなびあう子どもの育成**

全校児童が、玉島川であゆの投網漁体験をしました！

10月2日（金）、全校児童が投網漁体験をしました。3名の講師（里歩さんのお祖父さん・お父さん、波琉人さん・磨裳翔さんのお父さん）の方が投網の方法を教えてくださいました。1年生から4年生は河原で投網を投げる体験を、5・6年生は、実際に川に放流していたあゆを投網で捕る体験をしました。網を大きく広げて投げる難しさや、あゆが網に入った瞬間の喜びなど、子どもたちは楽しみながら、玉島の豊かな自然を肌で感じることができました。

このような貴重な体験ができるのは、地域の皆様が大切に守ってこられた自然や文化、そして温かいご支援があるからこそです。講師の皆様をはじめ、ご協力いただいた皆様に心より感謝申し上げます。

今回の体験を通して、子どもたちがふるさと玉島の素晴らしさを知り、「玉島っていいな」「玉島ってすごいな」という思いを深め、ふるさとを誇りに思いながら成長してくれることを願っています。



浜玉町子供相撲大会で大健闘しました！

10月4日（日）、第37回浜玉町子供相撲大会が開催され、玉島小学校から14名の児童が参加しました。今年は参加者が多く、数年ぶりに団体戦も行われ、大会は大いに盛り上がりました。大会に向けて4回の練習に取り組み、互いに声を掛け合いながら稽古を重ねて本番に臨みました。

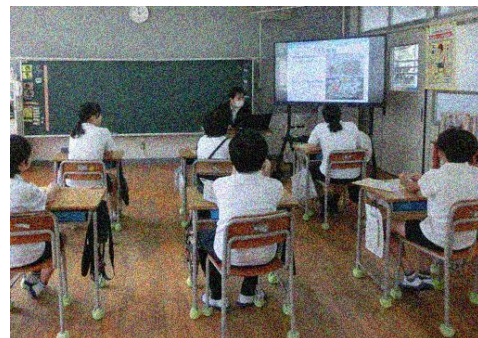
当日は、土俵に上がると緊張した表情を見せながらも、立ち合いから力いっぱい相手に向かい、最後まであきらめずに粘る姿が見られました。友達の取り組みでは、「がんばれ!」と大きな声で応援し、勝敗に一喜一憂しながら仲間と喜びを分かち合いました。一人一人が真剣勝負に挑む中で、勝つ喜びだけでなく、努力することや仲間と励まし合うことの大切さも学ぶことができたと思います。

大会や練習のお世話いただいた本部役員の皆様、参加を支えてくださった保護者の皆様に、心より感謝申し上げます。



6年生が薬物乱用防止について学びました。

9月29日(火)、6年生を対象に薬物乱用防止教室を行いました。学校薬剤師の先生を講師にお招きし、薬物が心や体に及ぼす影響や、薬物乱用の危険性について、分かりやすく教えていただきました。また、身近な薬でも、使い方を間違えたり、決められた量を守らなかったりすると健康を損なうことがあることを学びました。子どもたちは真剣に話を聞き、薬物に誘われたときにどう断るかなど、自分の健康と命を守るために大切なことを考えました。



5年生がSDGsについて学びました。

5年生は、総合的な学習の時間にSDGsについて学んでいます。9月29日(火)には、「Precious Plastic 唐津」から濱口さん、小嶋さんを講師としてお招きし、SDGsについてのお話とワークショップを行いました。ペットボトルキャップを専用のマシンで加熱し、キーホルダーを作りました。プラスチックが熱によって溶け、美しい色や模様が生まれ、新しい製品へと生まれ変わる様子を実際に見ることで、資源を大切にすることや、身近なものを再利用することの大切さを実感しました。体験を通して、SDGsを自分たちの生活と結び付けて考える機会となりました。



6年生が平原小で平和学習をしました。

10月1日(木)、6年生が平原小学校を訪問し、平原小学校の6年生と一緒に平和学習を行いました。講師には、平和大使として活動している高校生をお招きし、戦争や平和についての話を聞きました。実際に平和について学び、活動している高校生の話を聞くことで、子どもたちは平和について考えることの大切さを感じることができました。これから修学旅行で長崎を訪れ、平和について学ぶ6年生にとって、現地で何を見て、何を感じ、何を学ぶのかを意識するきっかけとなりました。今回の学びが長崎での平和学習をより深いものにするでしょう。



4・5・6年生が性について学びました。

10月1日(木)、4~6年生を対象に、性についての学習を行いました。講師には、たなベクリニクの助産師、石崎さんをお招きしました。命がどのように誕生するのか、男の子と女の子の体の違いなどについて、分かりやすく教えていただきました。子どもたちは、自分の心と体について正しく知るとともに、自分の体を大切にすること、そして周りの人の心や体も大切にすることについて学ぶことができました。

